

第 1 号 様 式 （ 第 4 条 関 係 ）

政策会議案件書（審議案件）

令和 5 年 2 月 6 日 提出

案 件 担 当 部 課 等	教育部教育総務課
案 件 名 称	三浦市学校教育ビジョンの改訂について
部 門 経 営 会 議 審 議 した 日	令和 5 年 2 月 6 日
資 料 の 有 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<p>審議依頼事項</p> <p>三浦市学校教育ビジョンを別添案のとおり改訂することについて</p>	
<p>現状と課題</p> <p>令和元年8月に三浦市学校教育ビジョンを策定し、1中学校区1小学校の学校体制をつくり、小中一貫教育を実施することを目指した。</p> <p>策定以降、説明会等を実施する中で、保護者や市民の方々から、ビジョンが目指す学校体制、特に「令和7年度までに1中学校区1小学校の体制を目指す」という部分について様々なご意見をいただいたことから、地域協議会のご意見や令和4年に実施した「教職員」「保護者」「市民」を対象としたアンケート結果を踏まえ、三浦市学校教育ビジョンの見直しが必要である。</p> <p>本案は、令和5年1月27日開催の教育委員会定例会において承認されたものである。</p>	
<p>案件担当部課等の見解</p> <p>教職員・保護者・市民の多くが「基礎・基本的な学力を伸ばす教育」「コミュニケーション能力・社会性の育成」を効果的に実施することが大事だと考えるアンケート結果と、こうした教育を実施するためにはより多くの児童が日常的に触れ合える教育環境を作ることが必要だとした学校教育ビジョンの考え方は一致している。しかし、学年7～11学級や、12学級以上の規模の学校が必要と考える意見が多いものの、保護者は通学路の安全性に関する不安などが大きく、段階的に統廃合すべきという意見があることなどを参考に、三浦市学校教育ビジョンの具体的方策を記載している部分を中心に改訂する。</p>	
<p>総合計画及び予算との関係</p> <p>大綱 1 一体感のある都市をめざして～心を合わせる～</p> <p>目標 3 一体感を育てる人材育成</p>	

備考

説明員 増井教育部長

塚本教育総務課長